

医療薬学に重点置き教育推進

九州保健福祉大学薬学部(山本隆一薬学部長)は、2003年4月の開設以来、「患者を中心とした医療」を実践するため、医療薬学に重点を置いた教育を行っている。「豊かな教養に支えられた専門教育」と「職能人としての薬剤師養成」という2つの目標を融合させた教育カリキュラムを設定。高い専門知識とコミュニケーションに長け、生涯にわたって最先端医療に対応できる薬剤師の育成を目指している。第1期卒業生が受験した昨年度の薬剤師国家試験では合格率が全国1位の好成績を得た。今年度の合格率は全国5位だったが、2年連続で90%を超えており、新設薬学部としての歩みは着実だ。その一方、研究面でも、文部科学省の都市エリア産学官連携促進事業(みやざき県北臨海エリア)に採択されるなど、多くの研究成果が評価されており、創薬研究者の育成という面でも余念がない。

キャンパス紹介

九州保健福祉大学薬学部



高い国試合格率を維持



山本薬学部長

「臨床で役立つ有能な薬剤師」を育成しようと、同大学薬学部では様々な独自の取り組みを展開している。その1つが、これからの病院薬剤師業務として必要な、ベッドサイドや高度な薬物療法支援能力を重視した教育。また、コミュニティ薬局を想定し、調剤業務や一般用医薬品販売を含めて、地域予防医学に貢献できる能力を養成する教育も実施している。

山本薬学部長は「豊かな教養に支えられた専門教育により、職能人として主体的に学び、考える能力を身につけた医療人を養成したい」と、育成を目指す薬剤師像を示す。さらに、「本学の特徴でもある臨場感あふれる学内臨床系実習は、薬剤師になろうとするモチベーションをきっと高めてくれると思う」と熱く語る。

臨床系実習の臨場感を高める実務家教員スタッフの充実も、同大学の特徴の1つだ。山

本薬学部長は「これからの薬剤師養成には、臨床の場で培った実務家教員の知識、技能、職能が不可欠になる。学生の皆さんには実務

家教員から、実際の現場で必要とされる技能・態度をしっかりと身に付けていただくことを期待している」と話す。そうした「有能な薬剤師」の養成に向けた様々な取り組みが、結果として薬剤師国家試験の高い合格率に結びついているようだ。

独自のベッドサイド実習を実施

「臨床薬剤師教育」への取り組みは文部科学省にも高く評価され、「臨床能力を有する実践型薬剤師教育の推進 - バイタルサインと薬学的診断法からのアプローチ」が、全国薬学部の模範となるよう「地域医療等社会的ニーズに対応した質の高い医療人養成推進プログラム(医療人GP・補助金約7400万円)」に採択された。精巧な患者ロボット(万人形および高機能シミュレータ)が導入されるなど、ユニークなベッドサイド実習は全国的にも注目を集めている。

山本薬学部長は、「薬剤師が直接患者に触れる機会は基本的にほとんどない」としつつも、「近年は、薬物による患者の病態変化、薬効評価及び副作用の確認を目的に、バイタルサインの読める薬剤師の必要性が議論されている」と指摘。薬学教育としても一歩進めたベッドサイド実習が重要だとしている。

ただ、「患者中心の医療を行うには、何よりも患者と接することが重要となる。しかし多くの薬学部・薬科大学は附属病院を有しておらず、学内実習では患者と接することすら

できない」のも現状だ。

これらの問題を解決しようとプログラムされたのが、薬学系万人形やフィジカルアセスメントモデル、心臓病診察バイタルサインシミュレータ、ACLS(二次救命救急)トレーナー及び高機能患者シミュレータなどを活用する独自のベッドサイド実習だ。

3年生(130人)を対象に、9月中旬から12月中旬にかけて実施される。バイタルサインの確認法や、内服・直腸・注射などの投与法を実習し、医師及び看護師の仕事を疑似体験した上で、薬剤師として医療現場で何をすべきかを考える——という内容になっている。また、実習の締めくくりとしては、薬学的視点から薬剤の効き目を診断する薬学的分布診断法についての実習をはじめ、臨床現場での実践に関する講義も行われている。

そうした「臨床薬剤師教育」を強力に推進する一方で、研究面に関して山本薬学部長は「資源の少ない工業立国のわが国において、医薬品産業は重要な輸出産業となり得る。臨床をよく知った薬剤師の創薬への寄与は必要不可欠になる。そのため、創薬研究者の育成にも尽力する」と、臨床・基礎両面での薬学教育の充実に向けての決意を示している。

「バイタルサイン」が焦点に

人が創る、マツモトキヨシ。

新卒薬学専用
モバイル版就職サイト

薬剤師(新卒・中途)募集中!



株式会社マツモトキヨシ

〒270-8501 千葉県松戸市新松戸東9-1

問合先:人事部採用課

学生専用フリーダイヤル 0120-047-300

<http://www.r-matsukiyo.com/>